

白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会  
第2回まちづくり計画検討委員会（8分野）要点録

1 日時：令和3年7月11日（日）午後4時～6時10分

2 場所：富士センター 休養室2

3 出席者

○準備会委員

氏名	出欠	備考
大友 桂	○	防犯・交通安全WG
素田 宗幸	○	〃
石田 里美	○	地域交流WG
鈴木 順子	○	〃
井川 芳枝	○	子育て・福祉WG
川越 美加子	○	〃
松田 裕介	○	担い手WG ※リーダー（委員長）
山崎 佳紀	○	〃
網野 一則	○	令和3年度ホジークートウエイッジ自治会長

○支援チーム・事務局

所属等	氏名	出欠	備考
支援チーム	石田 俊之	○	
〃	安岡 紹子	○	
市民活動支援課	松岡 正純	○	
〃	保科 恭子	○	17時まで
〃	袖山 翔輝	○	

4 議題

(1) 第1回委員会欠席委員の自己紹介

(2) 第1回委員会のふりかえりと決定事項

- 第1回まちづくり計画検討委員会（8分野）要点録に沿って、石田支援チーム員が説明を行った
- 前回委員会で決定した「分野1・2は単独、分野3・4は連携を意識しつつも単独、分野5・6は合体、分野7・8は事業内容の要素を加味しつつも独立分野で扱わない」ことを確認した。

(3) 各分野のまちづくり計画に掲載する取り組みと事業について

- ◇ 資料2-1、2-2を確認しながら、意見交換を行った

**【出された考え・意見・質問など】**

**◆分野1**

- ◇ 「子ども110番」はどこが行っているか  
⇒市のPTA連絡協議会が実施主体、小学校PTAが個人協力者、中学校PTAが事業所等を管理していて、毎年協力の確認等を行っている
- ◇ 「子ども110番」をはじめた当初は、小中学生がいない家庭などにもお願いしていたと思う
- ◇ 以前は自転車の前かごにつけていたりもした  
⇒現在も協力いただいている方もいて小学校PTAで管理しているが、行き届いていなかった部分もあり昨年整理を行った
- ◇ 団体活動の棚卸しの中で「子ども110番」について「継続的に行われるよう、子ども110番の協力意向の調査、協力者への登録更新のお願いを実施」となっていて、課題では「仕事等で忙しい家庭が多く、活動に参加しない、参加できない会員が増加傾向」となっている
- ◇ 防犯パトロールは各団体で行っているのか  
⇒自治会、PTA（登下校の見守り含む）等で行っている
- ◇ 以前ボランティア（自治会等の有志）のパトロール用に腕章を作ったが、最近は見かけない
- ◇ 自治会で防犯パトロールを行っている
- ◇ 市でパトロールの実績をまとめたものを見ると、報告をしていないだけかもしれないが富士地区はほとんどやっていない、自分の自治会でもパトロールをしているが夏休みや冬休みの時くらい、様々な団体等がパトロールを行っているかもしれないが、きちんと体系化してやっていない  
⇒体系化して横断的な仕組みが必要
- ◇ それぞれの団体がバラバラに行っていることをまち協が中心となり、まとめていくことが必要
- ◇ 1分野取組2の④がとても重要、防犯指導員等に情報が入っても地域へ発信するべきがない
- ◇ 様々な事業が提案されているが、慌てて全部やるのではなく、きちんとかたちを作っていく必要がある
- ◇ 主任児童委員をやっていたころ、役所からファックスで入った情報を自宅前の電柱に張り出していた、富士センターも入口に張り出していたと思う
- ◇ 取組2の④は①・②もないとできない
- ◇ ①・②はそれなりに人数がいて、その人たちを活かす方策を考えないと

- ◇ 防犯マップについては、マイナスの情報発信（悪用される）となる可能性もある

⇒取組事業とするか保留

## ◆分野2

- ◇ 通学路の危険マップはあるので自治会と連携して拡充していけばいい
- ◇ 車の危険個所を知らせる⇒情報共有
- ◇ 1・2・3は防犯と考え方は同じ
- ◇ 交通安全教室をまち協でやる場合はどのように行うのか
- ◇ 1・2・3を重点的に進め、4については次の3年で行う

## ◆分野3

- ◇ 1①アンケートを実施して状況を把握する
- ◇ 個人情報の取り扱いをきちんと行わないといけない
- ◇ 交通の障害にならないのか
- ◇ ベンチを作る際に土地の所有者や警察の許可を取らないといけない
- ◇ 道路の幅が狭いところは難しい
- ◇ 道路ではなく公園に設置のほうがよいのではないか
- ◇ 自分たちでベンチを作った場合、耐久性などしっかりしないといけない
- ◇ 1・2・3を提案通り行う

## ◆分野4

- ◇ 1子どもの学習支援として有料でもいいので教えてくれる人がいれば
- ◇ 先生をボランティアでやってくれる人がいれば
- ◇ 船橋市では元教員が教えている
- ◇ 西白井コミュニティプラザですでに行っている
- ◇ 子ども同士で教えあいができればいいのではないか
- ◇ 学童のようなもので上の学年が下の学年に教えたりすることができればよいのでは
- ◇ 勉強を教える報酬としてごはんが無料で食べられるなどがあればよいのでは  
(人が集まるかは課題)
- ◇ 夏休みなどでトライアルを行ってのよいのではないか
- ◇ 部活に入っていない子の居場所を作る
- ◇ 子どもがつながれば自然と大人もつながると思う
- ◇ 団体が行っているイベントを合同で行ったりするのはどうか  
⇒子どもが楽しむ機会は減らしたくない
- ◇ 他地区のノウハウを学び第三小区独自のものを検討
- ◇ 1は最優先、2は1ができたなら自然とできるのではないか、3は後回し

## ◆分野5・6

- ◇ 1は各自で行わないといけないと思う

- ◇ 自治会対抗ゲーム、お見合いは難しいのではないかな
- ◇ 2はもう少し先の計画のほうがよいのではないかな
- ◇ 3の会に参加するのは負担になってしまうのではないかな
- ◇ 3については、少しでもOKな位が良いのでは  
⇒ (活動を) 知ってもらうことが大切
- ◇ 勉強を教えたり、高齢者支援など自分の特技を活かして地域に貢献できたりするところがあれば
- ◇ 生涯学習課の地域人財バンクをうまく活用できれば
- ◇ まずは若い世代を呼び込んで人材を集めることが重要だと思う
- ◇ 3②広報は広報部会のようなものがあつたほうがよいのでは
- ◇ 1か所から情報を発信したほうが良いと思う
- ◇ 情報収集は各分野で行い、広報部会で情報を集約して発信する

#### ◆その他意見

- ◇ 準備会で広報部会について提案する
- ◇ 紙の情報はなくしてはいけない
- ◇ 色々な情報周知の方法を持っていくべきだと思う (まちコミなど)

次回会議：8月1日(日) 午後5時から富士センター 2階休養室